

経営指導員が発見! キラ★星企業

No.73

姫路商工会議所には様々な業種や規模の事業所が加入されています。

そのなかで、当所経営指導員が出会った「キラッ」と光る事業所の取り組みをご紹介します!



今までの歩み

「株式会社タニグチ」は先代の谷口守史氏が1982年に立ち上げた、スズキジムニー専用のカスタムパーツの製造販売やアウトドア商品の販売を行う、知る人ぞ知る会社である。元々農家だった谷口家だが、守史氏は独自バギーを製作する等の、無類の車好きが高じて同社をスタートした。当時乗っていたジムニーをもとに、安心安全で高品質のオリジナル商品やサービスを提供する質実剛健な社風を目指す会社として、数々のヒット商品を出しながら着実に成長してきた。ジムニーのカスタムパーツに特化した同社は、今ではジムニーファンたちの間で「西の雄」として全国に名を轟かせている。現在は、2代目代表取締役の谷口武氏が同社を受け継ぎ、アウトドア商品の販売をする等、事業を拡張させながら、日々邁進している。武氏は大学時代、「探検部」に所属し、ラフティングでは全国大会で日本一に輝くという経歴の持ち主で、さらに、同社を継ぐ前は、アウトドアガイドとしても活躍するほどのアウトドア好きである。このアウトドアの経験を存分に活かした「ジムニー×アウトドア」による新提案は他社の追随を許さない。同社だからこそ製造・販売できる商品やサービスにぜひ注目したい。

顧客満足度の高い商品を生み出す秘訣とは

「サスペンションキット」は同社の質実剛健さを象徴する看板商品の一つだ。車高をアップするためのツールとして現在でこそ人気の高い商品となっているが、その信頼を得るまでに重ねた試作数は他社とは比較できないほど多い。同様の商品は、新しいジムニーが販売されてから、わずか半年～1年ほどで発売している企業が多いなかで、同社が現在販売している3種類の商品は約2年もかけている。それは理想の乗り心地を追求し、従業員と自由にアイデアを出し合い、決して妥協せずに何度も試作を重ねたからだ。同社で販売しているどの商品にも同じ姿勢で取り組んでいることから、すべての商品に自信をもって販売ができており、お客様からの評判も上々。販売時にはお客様の要望や、目的、普段の使い方等を聞き取り、専門家としての意見を踏まえて、できる限り要望に合わせた商品を提案している。お客様一人ひとりにあった商品を真剣に考え、リスクについてもお話しな

「タニグチ」にしかできないジムニーのカスタムパーツ
アウトドアにからむ新提案に熱い注目。
心を込めたオリジナル商品作りに日々奮闘中!

株式会社タニグチ 代表取締役 谷口 武

がら提案しているため、お客様からは商品だけでなくサービス面からも好評だ。また、お客様の要望するものが同社より他社の商品の方が適している場合は、他社商品を提案しているという。谷口氏は「うちの商品が売なくても構わない。お客様の理想に近い商品を提案し、お客様が満足してくれたらそれでいい。」と語る。「お客様ファースト」な同社だからこそ、全国各地に“タニグチファン”を獲得できたのだ。

同社は、自社工場での商品開発が可能のため、お客様の意見を参考にしながら新製品の開発に取り組んでいる。これは、他社と比べて圧倒的に商品数が多いという同社の強みに繋がった。最近のヒット商品として「2ストップドアオープナー」がある。この商品は、後ろのドアがいきなりノーストップで全開となり、誤って壁等にぶつかってしまうのを防ぐために、段階的に開くようにすることができる。これは、業界初の商品で、日々お客様の要望に耳を傾けているからこそ実現できた製品。このように、オフロードの使用をメインにレース等に出場するマニアックなお客様から、軽いドレスアップ程度のカスタムを楽しむお客様まで、すべてのお客様に満足いただきたいという、ジムニーを愛する方々への熱い想いが、より良い新商品を生み出す原動力となっている。

今後の展望

谷口氏は、「これまでの“ジムニーを楽しむためのカスタム”という固定概念を脱却し、“アウトドアを楽しむためのジムニー”として、ジムニー層とアウトドア層を繋げていきたいです。ジムニーに乗っている人にはアウトドアの楽しさや楽しみ方を、アウトドアを楽しんでいる方にはジムニーの優れた走破性等を伝え、これまで行けなかった場所に行くことができる等、アウトドアの幅が広がるということを知ってもらいたいです。そのためにも、アウトドアの商品を少しずつ増やしていきたいですね。」と語った。

DATA

事業内容：ジムニーカスタムパーツ・オリジナルパーツの製造販売、アウトドア商品販売
所在地：〒679-2122 姫路市豊富町御蔭1110-2
電話：079-264-4455
HP：http://ors-taniguchi.co.jp